

2018年9月26日

「愛知県アグリ特区保証」を利用した融資の実施について  
 ～日本公庫と連携し、農業分野で地元企業を支援～

名古屋銀行（頭取 藤原 一朗）は、日本政策金融公庫と協調し、有限会社アグリ：サポート（代表取締役 立松 國彦）に対し、愛知県国家戦略特別区域農業保証（通称：愛知県アグリ特区保証）を利用した融資を実施いたしましたのでお知らせします。

当行は今後も、お客さまの多様化するニーズに積極的にお応えし、地域経済の発展および雇用創出に貢献してまいります。

### 1. 融資先の概要

融資先	有限会社 アグリ：サポート
代表者名	代表取締役 立松 國彦
所在地	愛知県海部郡飛島村元起 2 丁目 116 番地
事業内容	米・野菜・小麦・大豆等の農産物の生産・加工・販売。特に、減化学肥料・減農薬栽培に積極的に取り組んでいる。 また、自社の冷凍加工施設による生産から加工までの一貫生産体制が可能なため、生産・製造履歴(トレーサビリティ)の明確さが強みであり、品質の評価も高く、愛知県内の学校給食に採用されている。

### 2. 『愛知県国家戦略特別区域農業保証（愛知県アグリ特区保証）』とは

対象者	商工業とともに愛知県国家戦略特別区域の区域計画内において農業を営む 中小企業者、農事組合法人または個人
資金使途	商工業とともに愛知県国家戦略特別区域の区域計画内において営む農業の実施に必要な事業資金（運転資金・設備資金） ※商工業及び区域計画外の農業の実施に必要な事業資金と混在する資金を含む。
融資限度額	3 億 5,000 万円（無担保の場合は 1 億円）
融資期間	①運転資金 10 年以内（うち据置期間 1 年以内） ②設備資金 15 年以内（うち据置期間 1 年以内）
目的	本制度を活用する事で、農業者にとっては資金調達の選択肢が増えるとともに 6 次産業化の推進が図れ、商工業者にとっては農業への新規参入や事業規模拡大が図れるなど、農業に関する業界の活性化につながる事が期待されている。

以 上